



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場会社名 ヒロセ電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6806 URL <http://www.hirose.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)石井 和徳
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部副本部長 (氏名)福本 広志 (TEL)03(3491)5300
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	91,953	△2.0	22,955	△6.8	24,894	△6.8	17,121	△0.8
27年3月期第3四半期	93,837	△0.4	24,640	△5.4	26,720	△2.6	17,253	△0.9

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 14,850百万円(△43.9%) 27年3月期第3四半期 26,478百万円(1.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	481.88	481.55
27年3月期第3四半期	506.33	506.31

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	316,206	285,403	90.1
27年3月期	319,667	288,302	90.1

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 285,043百万円 27年3月期 288,072百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	115.00	—	115.00	230.00
28年3月期	—	120.00	—		
28年3月期(予想)				120.00	240.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	△4.6	29,000	△11.0	31,000	△11.3	21,300	△7.2	609.09

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	40,020,736株	27年3月期	40,020,736株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	5,050,284株	27年3月期	6,107,711株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	35,530,497株	27年3月期3Q	34,074,853株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成28年2月1日（月）に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀の景気対策等により企業業績や雇用情勢は回復基調で推移しましたが、海外では、欧米経済は回復しているものの、中国経済の減速がアジア新興国等を中心に景気の下押し要因となり、依然先行き不透明な状況となっております。

このような状況下当社グループは、主にスマートフォン市場向け、自動車市場向け及び産業用機器市場向けのグローバル事業拡大を進めると共に高度化する市場ニーズへの更なる迅速な対応を目指し、高付加価値新製品の開発・販売・生産体制の強化を推進して参りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は919億5千3百万円（前年同期比2.0%の減）、営業利益は229億5千5百万円（同6.8%の減）、経常利益は248億9千4百万円（同6.8%の減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は171億2千1百万円（同0.8%の減）となりました。

また、報告セグメントごとの業績を示しますと、次の通りであります。

[多極コネクタ]

当社の主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC(フレキシブル基板)用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。

主としてスマートフォン、タブレットPC、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器及び医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されているコネクタであり、今後の更なる高度情報通信ネットワーク化社会及び環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

当第3四半期連結累計期間は、韓国スマートフォン市場向けビジネスの低迷を中国スマートフォン市場向けや自動車市場向け及び産業用機器市場向けビジネスで補えず、売上高は749億8百万円（前年同期比1.7%の減）、営業利益は203億2千4百万円（同5.9%の減）となりました。

[同軸コネクタ]

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にマイクロ波通信機、衛星通信装置、電子計測器、またはスマートフォン及び伝送・交換装置等に使用されるコネクタであります。なお、光コネクタ、同軸スイッチもこの中に含んでおります。

当第3四半期連結累計期間は、売上高は110億1千8百万円（前年同期比5.0%の減）、営業利益は22億4千万円（同22.1%の減）となりました。

[その他]

以上のコネクタ製品以外の製品として干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類を一括しております。

当第3四半期連結累計期間は、売上高は60億2千6百万円（前年同期比0.4%の減）、営業利益は3億9千万円（同136.6%の増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、投資有価証券の減少などにより、前連結会計年度に比べ34億6千1百万円減少して3,162億6百万円となりました。負債は未払法人税等の減少などにより、5億6千2百万円減少して308億3百万円となりました。また、純資産は、為替換算調整勘定の減少などにより、28億9千8百万円減少して2,854億3百万円となりました。この結果、自己資本比率は90.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

自動車向けビジネスは、ほぼ堅調に推移しておりますが、一部スマートフォン向け及び産業機器市場ビジネスが前回公表時見通しより低迷する見込みのため、通期の連結業績予想を修正致します。

なお、配当予想につきましては変更はありません。

具体的な内容につきましては、本日（平成28年1月29日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	147,760	155,437
受取手形及び売掛金	30,558	29,070
有価証券	26,020	27,281
商品及び製品	4,948	4,769
仕掛品	2,931	2,712
原材料及び貯蔵品	1,264	1,164
未収入金	4,080	3,842
その他	3,941	4,185
貸倒引当金	△101	△76
流動資産合計	221,405	228,387
固定資産		
有形固定資産	36,339	36,729
無形固定資産	1,354	1,333
投資その他の資産		
投資有価証券	58,388	41,856
退職給付に係る資産	95	96
その他	2,154	7,871
貸倒引当金	△69	△68
投資その他の資産合計	60,568	49,756
固定資産合計	98,262	87,819
資産合計	319,667	316,206

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,512	11,552
未払法人税等	5,321	2,999
賞与引当金	1,475	1,196
役員賞与引当金	222	118
その他	5,799	7,198
流動負債合計	24,331	23,065
固定負債		
退職給付に係る負債	271	476
その他	6,762	7,261
固定負債合計	7,034	7,737
負債合計	31,365	30,803
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	13,552	11,116
利益剰余金	311,039	304,547
自己株式	△64,619	△56,449
株主資本合計	269,376	268,618
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,982	7,510
為替換算調整勘定	11,915	8,965
退職給付に係る調整累計額	△203	△50
その他の包括利益累計額合計	18,695	16,424
新株予約権	229	359
純資産合計	288,302	285,403
負債純資産合計	319,667	316,206

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	93,837	91,953
売上原価	51,568	49,499
売上総利益	42,268	42,453
販売費及び一般管理費	17,628	19,498
営業利益	24,640	22,955
営業外収益		
受取利息	556	572
受取配当金	179	204
為替差益	897	717
その他	512	491
営業外収益合計	2,146	1,985
営業外費用		
事務所移転費用	11	—
その他	54	45
営業外費用合計	66	45
経常利益	26,720	24,894
特別利益		
固定資産売却益	—	354
特別利益合計	—	354
特別損失		
固定資産除却損	103	249
特別損失合計	103	249
税金等調整前四半期純利益	26,617	25,000
法人税等	9,245	7,878
四半期純利益	17,371	17,121
非支配株主に帰属する四半期純利益	118	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,253	17,121

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	17,371	17,121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,370	527
為替換算調整勘定	7,752	△2,950
退職給付に係る調整額	△14	152
その他の包括利益合計	9,107	△2,270
四半期包括利益	26,478	14,850
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,248	14,850
非支配株主に係る四半期包括利益	230	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年1月30日開催の取締役会決議に基づき、平成27年4月1日付けで自己株式1,695千株の無償割当てを実施しております。

この結果、資本剰余金が2,497百万円、利益剰余金が15,442百万円、自己株式が17,940百万円、それぞれ減少しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上高					
外部顧客への売上高	76,185	11,601	87,786	6,051	93,837
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	76,185	11,601	87,786	6,051	93,837
セグメント利益(営業利益)	21,598	2,877	24,475	164	24,640

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

2. 地域に関する情報

	日本	海外売上高					連結売上高
		北米	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	合計	
I 売上高(百万円)	26,268	4,978	56,157	5,128	1,305	67,569	93,837
II 連結売上高 に占める割合(%)	28.0	5.3	59.8	5.5	1.4	72.0	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

II 当第3半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上高					
外部顧客への売上高	74,908	11,018	85,927	6,026	91,953
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	74,908	11,018	85,927	6,026	91,953
セグメント利益(営業利益)	20,324	2,240	22,564	390	22,955

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、干渉波EMS等の電子医療機器、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

2. 地域に関する情報

	日本	海外売上高					連結売上高
		北米	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	合計	
I 売上高(百万円)	24,539	5,642	55,866	4,741	1,162	67,413	91,953
II 連結売上高 に占める割合(%)	26.7	6.1	60.8	5.2	1.2	73.3	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。